



緑川環境を学ぶ

こうさ環境子ども探検団

7月26日（火）緑川環境教育の一環として、体験学習「こうさ環境子ども探検団」を実施しました。小学4年生から中学生までを対象として、熊本県自然観察研究会の小林修会長を講師に招き、14人が参加。今年は、山都町の通潤橋などを見学して、緑川流域の地域の歴史と農業、人々の暮らしの関わりについて学習。また、緑川上流の「青葉の瀬」キャンプ場を訪れ、水質調査や水生生物の生息調査などに取り組んで川の状態を調べ、自然環境の大切さについて学びました。

▲今年で16回目を迎えた「こうさ環境子ども探検団」は、今回も小林会長を迎えての体験学習。緑川流域の豊かな自然との触れ合いを通して、子どもたちの環境についての問題意識や自然保護への関心を高めることを目的に実施

自然に親しむ野外体験

野外キャンプ「あつまれ子どもたち」



▲手作りパームクーヘンにも挑戦

8月3日（水）～4日（木）井戸江峡キャンプ場で、「あつまれ子どもたち」の野外キャンプを行いました。1泊2日のキャンプを通して、緑川などの自然に親しむとともに、共同生活に取り組むことで団体行動の大切さを体験することを目的に、甲佐町青少年健全育成町民会議と共催。町内の小・中学生32人が参加。各班に分かれて行動し、ナイフを使っての竹のはし作りや、飯ごうを使った野外炊飯でのカレーなどの調理、緑川での川遊び、キャンプファイヤーなどを自然豊かな同キャンプ場で体験しました。

カラー影絵が描く物語の世界

人吉影絵劇サークル「まつぼっくり」公演



▲町生涯学習センター自主文化事業で開催したカラー影絵劇。影絵の世界と物語に、子どもたちは興味津々

7月31日（日）町生涯学習センターで、「人吉影絵劇サークル『まつぼっくり』公演」を開催しました。同センター自主文化事業として、人吉影絵劇サークル「まつぼっくり」が上演する影絵劇とパペット・ショーを公演。親子など約150人が来場し、生の芸術を楽しみました。公演は、パペット人形を使ったショーで開演。子どもたちが人形を操ることができる体験コーナーもあって大好評。影絵劇は、大人気の絵本『おまえうまそうだな』をカラー影絵劇で上演し、来場者は色鮮やかな影絵の美しい世界を楽しみました。

甲佐中学生徒が中国柳州市へホームステイ交流

甲佐町国際交流協会

本町の国際交流を目的に、甲佐町国際交流協会（赤星眞照会長）が中国柳州市と交流活動を行っています。甲佐中学校の生徒が同市などを訪問した様子を同協会がレポートします。

甲佐町国際交流協会では、8月3日（水）から10日（水）までの8日間、甲佐中学校の生徒10人と引率者併せて15人で、中国広西チワン族自治区柳州市とのホームステイ交流を行いました。

同市との交流は平成13年から続いており、今年で11年目になります。1年ごとに双方から訪問し、今年は甲佐町から柳州市を訪問しました。参加者は、3年生が男子2人・女子3人、2年生女子3人、1年生女子2人でした。

訪問2日目は、生徒数約2,600人を抱える進学校である柳州市第十二中学校で交流し、歌や踊りの出し物のほか、同中生徒と一



▲柳州市第十二中学校では、交流活動としてギョウザ作りを体験

緒にギョウザ作りを体験しました。3日目は外国語高校と交流し、4～5日目は、中国に55ある少数民族の一つであるトン族の村に宿泊し、少数民族の生活の状況を肌で感じてきました。日本の昭和30年代の乗り物と、現在の大型機械が同じ空間に存在する面白い光景



▲訪問した交流先の学校で開催された歓迎式典

を見ることができました。

中学生たちはホームステイを経験し、言葉の通じないもどかしさや食文化・生活様式の違いなどが苦労したことも多かったようですが、ホスト家族との生活で多くの経験ができたと思います。

柳州市は新しい街という印象の中でも新規開拓が行われている地



▲高層ビルなどが立ち並ぶ中国柳州市の新しい街並み

域は、美しい街づくりが進んでいます。朝は公園や道路に専門の掃除夫があり、環境美化の立て看板があちこちに掛けられていました。環境への関心は、北京五輪を機に全国的に広がりつつあるようです。交流が終わって広州市に行ったとき、信号を守っている人が多くなったのも、今までの中国の印象と違ってきているところです。

中学生たちの会話から、彼らを持った印象を拾ってみると、貧富の差が激しいこと、見えるところのきらびやかさと対照的な裏の部分や、節約に関する意識の低さなど…。最終的に、みんなの意見が一致したのは、「日本はいいなあ」という感想でした。

●お問い合わせ先 甲佐町国際交流協会事務局（町教育委員会社会教育課内） ☎096-234-2447

●人形劇のご案内●

劇団ぱれっと公演

「金の斧と銀の斧」

町教育委員会では、町生涯学習センター自主文化事業として、「劇団ぱれっと」による人形劇「金の斧（おの）と銀の斧」を同センターで開催します。

■開催日

9月23日（金・祝）

■日程

・開場 午前10時

・開演 午前10時30分

■会場

町生涯学習センター・ホール

■入場料

無料

■お問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096・234・2447

✉kigt10@town.kosa.lg.jp

